



飛騨っ子

令和4年9月28日 発行 NO7
 飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係
 家庭教育推進専門職 : 水口 悟
 TEL : 0577-33-1111 (内線 235)
 E-mail : mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp



「話そう!語ろう!わが家の約束」運動

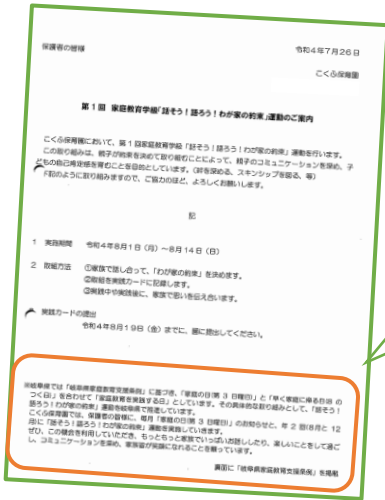
～ 幼児期からの家庭教育を保護者とともに取り組む ～



1 飛騨学園 こくふ保育園

・地域のよさを活かす

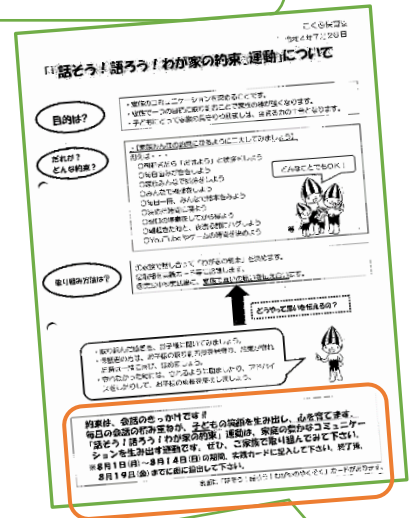
近隣には、小学校と中学校が存在し、様々な面で連携しやすい環境にあります。同年齢のお子さんを持つ保護者のつながりも、12年間一緒です。一園一小一中である環境は、家庭教育を進める上でも有効に活用できます。



こくふ保育園では、保護者の皆様に県からの「家庭の日(第3日曜日)のお知らせと、年2回(8月と12月)に「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を実施していきます。(こくふ保育園)

・学校運営協議会

国府地区の学校運営協議会では、園長さんがメンバーの一員として参画しています。会議の中で、国府地域の子どもたちを育む上で、「幼児期のうちから、保護者とともに子育てを進める基盤づくりが重要」であることが話題となるそうです。その話題を受け止め、令和2年度まで取り組んでいた夏休みの「おうちでお手伝い」の取組を、令和3年度から「話そう!語ろう!わが家の約束」運動に変えられました。理由は、各家庭に合った取組ができるように、また、より親子の豊かなコミュニケーションを生み出したいとの願いからです。



・在るものを活かし、できるところから進める

保護者のみなさんが、この取組を理解して進められるように、案内と一緒に、県におけるわが家の約束運動の意義や目的・取組内容の例、

約束は、会話のきっかけです!! 毎日の会話の積み重ねが、子どもの笑顔を生み出し、心を育てます。(こくふ保育園)

そして方法・実践カードを配布しました。県の家庭教育に関わる様々な情報(家庭教育の意義や約束運動の目的など)を使うことで、家庭教育の大切さが伝わりやすいと考えられたからです。また、この運動に全家庭が参加し笑顔を生み出したいという保育園の願いのもとに、無理をせず参加できる家庭からゆっくり進められています。

・見届けを大切に

各家庭における取組の見届けを大切にされているところが、ポイントです。保育士さんたちが、保護者の状況を受け止めながらその取組に心を寄せたメッセージを届けることは、保護者への子育て支援以外の何ものでもありません。また、年度末には、年2回の「話そう!語ろう!わが家のやくそく」運動の取組のまとめが、園から保護者に通信にて配布されています。

◇「話そう!語ろう!わが家のやくそく」カードの実践例

R4.8

はな かた
「話そう!語ろう!わが家のやくそく」カード

クラス なまえ

やくそくを
もうだんして
始めてね

わが家のやくそく
毎日ご飯のお手伝いをする!!

ひにち	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7
ようび	げつ	か	すい	もく	きん	ど	にち
がんばっ たよ!							

ひにち 8/8 8/9 8/10 8/11 8/12 8/13 8/14

ようび げつ か すい もく きん ど にち

がんばっ
たよ!

シールを はるのもいいですね! たっぴり 貼めてあげてください

おうちのかたから こどもへのメッセージ と 感想などお書き下さい

毎日「何でもお手伝いするよ!!」と自分から進んでお手伝いをしてくれて、とってもとっても助かりました。ありがとう!!毎日、お手伝いをしていくうちに、いろんなことに挑戦したい気持ちが増えて、できることが増えました。

職員より
まいにち、おてつだいをがんばったね!ごはんのじかんがさらにたのしくなっただけいいね。これからもすてきなおてつだいをつづけられるといいね。

R4.8

はな かた
「話そう!語ろう!わが家のやくそく」カード

クラス なまえ

やくそくを
もうだんして
始めてね

わが家のやくそく
あさおきたら、「おはよう」とあいさつをしよう! ☺

ひにち	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7
ようび	げつ	か	すい	もく	きん	ど	にち
がんばっ たよ!							

ひにち 8/8 8/9 8/10 8/11 8/12 8/13 8/14

ようび げつ か すい もく きん ど にち

がんばっ
たよ!

シールを はるのもいいですね! たっぴり 貼めてあげてください

おうちのかたから こどもへのメッセージ と 感想などお書き下さい

シールをほりたい!のもあって、おうちのながではまいにち「おはよう」といえるようになったの♡ほいく園でもいえるように、がんばろうお父さん

毎朝、親からの一方通行だった「おはよう」も、親子で意識して言い合えるようになり、毎朝のコミュニケーションと同時に挨拶の大切さも伝えることができて良かったです。

職員より
元気がいっぱい「おはよう!」のあいさつができる○○さん、かっこいいね。ほいく園でも○○さんのかわいい「おはよう」が聞きたいな。

・わが家のやくそく

晩ご飯のお手伝いをする

・おうちのから こどもへのメッセージ

毎日、「何でもお手伝いするよ!!」と自分から進んでお手伝いをしてくれて、とってもとっても助かりました。ありがとう!!毎日、お手伝いをしていくうちに、いろんなことに挑戦したい気持ちが増えて、できることが増えました。

・職員より

まいにち、おてつだいをがんばったね!ごはんのじかんがさらにたのしくなっただけいいね。これからもすてきなおてつだいをつづけられるといいね。

・わが家のやくそく

あさおきたら、「おはよう」とあいさつをしよう!

・おうちの方から こどもへのメッセージ

毎朝、親からの一方通行だった「おはよう」も、親子で意識して言い合えるようになり、毎朝のコミュニケーションと同時に挨拶の大切さも伝えることができて良かったです。

・職員より

元気がいっぱい「おはよう!」のあいさつができる○○さん、かっこいいね。ほいく園でも○○さんのかわいい「おはよう」が聞きたいな。

○他の実践カードによる‘めあて’の例

- ・「おはようタッチ、おやすみぎゅうをする」・「みんなでそうじ、おかたづけをしよう」・「まいにち2さつ、みんなで絵本をみよう!」・「歯磨きを毎日しっかりやろう!」・「毎日元気な挨拶をしよう」・「よる、家族全員でふれあい遊びをする」などなど。

各家庭に合ったやくそくを進めることで、各家庭ならではのコミュニケーションが広がります。豊かなコミュニケーションの積み重ねが、お子さんの笑顔を生み出し、継続意欲や挑戦心、そして自己肯定感を高めています。

